

令和6年版 監理技術者講習テキスト 正誤表

令和6年1月5日現在

頁	行	誤	正
129	12~14 行目	～一般財団法人日本建設情報総合センターが、 小黑板情報連携機能対応ソフトウェアのリスト を公表している。 _ (https://www.cals.iacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html) _	～一般社団法人施工管理ソフトウェア産業協会 が、 <u>信憑性確認（改ざん検知機能）検定に合格 した</u> 小黑板情報連携機能対応ソフトウェアのリス トを公表している。 _ (https://www.icomsia.org/kokuban) _
142	9~10 行目	～「建築工事の施工管理（施工計画書作成要 領） <u>令和2年版</u> 」がある。	～「建築工事の施工管理（施工計画書作成要 領） <u>令和5年版</u> 」がある。
168	20行目	～②第1次案を関係省庁 <u>その</u>	～②第1次案を関係省庁 <u>との</u>
174	23~24 行目	（発注者が、この法律により安全協議会組織の 会長を元請会社の中から指名する場合があ る。）	削除
185	28行目	～現在は、「 <u>職長・安全衛生者教育</u> 」を14時間 行うことにより～	～現在は、「 <u>職長・安全衛生責任者教育</u> 」を14 時間行うことにより～
196	8行目	～メール等で第一報を <u>事故発生時</u> にできるだけ 早く入れておく。	～メール等で第一報を <u>労働災害・事故発生時</u> に できるだけ早く入れておく。
294	29行目	<u>図6.1-2</u> 新制度による規制区域	<u>図6.1-2-1</u> 新制度による規制区域
297	25行目	<u>図6.1-2</u> 建築基準法の耐震基準の概要	<u>図6.1-2-2</u> 建築基準法の耐震基準の概要